

自立活動だより No. 4

重複部自立活動の取り組み

重複部には、小学部から高等部までの重複学級の子どもたちが縦割りで共に活動する時間があります。学校行事への取り組みを通して、楽しく交流しながらお互いに協力し合う態度を育てています。同時に、子供たちがお兄さんやお姉さんの姿を見て憧れを抱くことで、将来像をイメージできる取り組みと考えています。

〔令和元年度 重複合同学習 年間行事〕

合同はじめの会	運動会に向けて練習	坂戸ろう交流会	さんすう・数学まつり
合同レク	卒業を祝う会	合同終わりの会	

発音・聴能

今回は小学部で取り組んでいる自立活動「発音・聴能」の授業をご紹介します。今年度から「発音・聴能」という授業名ですが、「手話」「身体づくり」「発音・聴能」の3グループに分かれて活動しています。

「発音・聴能」グループでは、母音「あいうえお」の口形の確認をしたり、iPadのボイスメモを使用して友達の声の大きさを視覚的に捉えたり、自身の声を聞いたりする学習を行っています。また、動物の声の聞き分けや様々な楽器の音を聞く学習も行っています。

「手話」グループでは、手話で友達の名前(手話ネーム)を紹介したり、手話絵本のDVDを用いて読み聞かせをしたりする学習をしています。読み聞かせの後、手話絵本のできごとや登場人物の確認をすることでそれぞれの手話のスキルを深めています。また、CLゲームや3コマ漫画のオチを考え、みんなの前に出て発表することで、表現力を高めています。

「身体づくり」グループでは、手先を使った微細運動やバランスボールを使った粗大運動に取り組んでいます。微細運動では、手指の操作性の向上と集中して活動に取り組む持続力を身につけるための学習を行っています。粗大運動では、筋力を鍛えるとともに、前庭覚(平衡感覚)を高めることを目的としています。

発音・聴能



手話

身体づくり

